

現場で迷わない！

施設における子どものアレルギー 対応の基本と実践



アレルギーの基礎知識（食物・アトピー性皮膚炎・喘息等）

エピペントレーナーを使った実践

保護者とのかかわり方

施設では、食物アレルギーだけでなく、肌・呼吸器・環境由来のアレルギーなど、さまざまなアレルギーに日々向き合う場面があります。「症状が出たとき、まず何をすればいい？」「どこまで配慮が必要？」と迷うことや、保護者対応に不安を感じることはありませんか。本研修では、小児科医・岡藤先生に、施設で押さえておきたいアレルギー全般の“基本の考え方”と“現場で実践できる対応”を、ポイントを絞ってわかりやすく解説していただきます。

2027. 2/19 金 14:00 - 17:00

講師

岡藤 郁夫 氏（神戸市立医療センター中央市民病院小児科 部長代行）

1996年 愛媛大学医学部医学科卒業。同年、京都大学医学部附属病院小児科研修を経て、1997年 島根県立中央病院小児科へ入職。2001年 静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科、2007年 京都大学大学院医学研究科博士課程を修了。同年、神戸市立医療センター中央市民病院小児科へ入職。2026年4月から現職。

対象

社会福祉施設職員（定員 30名）
※応募者多数の場合は神戸市内施設を優先し抽選

受講料

3,000円（事前振込）
※申込締切後、受講決定通知と共に振込用紙を郵送します。

申込み

市民福祉大学ホームページ
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)

※お知らせいただいた個人情報は
研修にかかる事務以外には使用いたしません。



お申込みページ

申込締切 1月29日（金）

会場

こうべ市民福祉交流センター

- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ



（左の二次元コードでGooglemapへ移行します）

アレルギー対応

事故防止の視点

受講生の声



受講前

アレルギーのあるお子さんの受入れを予定しています。適切な配慮や対応ができるよう、基本的な知識を学びたいです。

（認定こども園・栄養士）



受講後

アレルギーの基礎知識だけではなく、エピペンの使い方や緊急時の対応を実践的に学ぶことができました。受入れ前に知ることができ、安心しました。